横芝光町農業委員会 2 月第 1 1 回定例総会議事録

1. 開催日時 令和 7 年 2 月 5 日(水) 午後 4 時～午後 4 時 4 0 分

2. 開催場所 横芝光町役場 第 3 会議室

3. 出席委員 (11 名)

会 長	4 番	伊藤 靖雄		
会長職務代理者	8 番	伊藤 博明		
委 員	1 番	小川 文彦	2 番	川島 理昭
	3 番	永野 邦子	5 番	伊藤 直樹
	6 番	花澤 成晃	9 番	鈴木 茂樹
	10 番	下高原 美津子	11 番	伊藤 裕児
	12 番	秋葉 芳明		

4. 欠席委員 7 番 向後 隆輝

5. 農業委員会事務局職員

事務局長	高宮芳宏
主幹兼農政班長	布施裕章

6. 議事日程

日程第 1 議事録署名委員及び会議書記指名の件

日程第 2 議案第 1 号

農地法第 3 条の規定による許可申請に対する許可否決定について

日程第 3 議案第 2 号

農地法第 5 条の規定による許可申請に対する県への意見について

日程第 4 議案第 3 号

農地法第 5 条の規定による許可後の計画変更承認申請に対する県への意見について

日程第 5 議案第 4 号

令和 6 年度第 8 次農用地利用集積計画(案)の承認について

7. 会議の概要

事務局	<p>これより、令和7年2月第11回農業委員会定例総会を開会します。</p> <p>はじめに伊藤会長よりご挨拶を申し上げます。</p>
会長	<p>(伊藤会長挨拶)</p> <p>ありがとうございました。</p>
事議長	<p>本日は、7番 向後 隆輝委員より欠席する旨の連絡がありましたので報告いたします。</p> <p>本日の出席委員は、12名中11名です。過半数が出席していますので、会議規則第6条の規定により、本総会は成立しております。</p> <p>それでは会議規則第4条の規定により、以後の議事進行につきましては、伊藤会長に議長をお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、これより議事に入ります。</p> <p>日程第1 議事録署名委員及び会議書記の指名を行いたいと思います。会議規則第13条第2項の規定により、議長が指名することで、ご異議ございませんでしょうか。</p> <p>(異議なしの声)</p> <p>ありがとうございます。異議なしの声がありましたので、指名をいたします。</p> <p>2番 川島 理昭委員、8番 伊藤 博明委員 2名をお願いいたします。</p> <p>なお、会議書記には事務局の布施主幹を指名いたしますのでよろしく申し上げます。</p> <p>続いて日程第2 議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請に対する許否決定についてを上程いたします。事務局に議案の朗読並びに説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請に対する許否</p>

決定について

農地法第3条による許可申請書が提出されたので本会の議決を求める。

令和7年2月5日提出 横芝光町農業委員会長 伊藤 靖雄

次のページをご覧ください。

今回の3条の許可申請は、5件です。

なお、譲受人と譲渡人は資料に記載のとおりです。

申請地の位置図を添付していますのでご覧ください。

1件目は、鳥喰下字松葉の畑2筆、359㎡です。

平成6年に農地法第5条により専用住宅用地として購入したが、住宅を建築できなくなったため、第5条の転用申請を取消するため譲受人である元の所有者へ、贈与により所有権移転をしようとする申請です。申請地ではまきの苗木の栽培を予定しています。

2件目は、富下字新渋の田1筆、611㎡です。

相続したが農業をしていない譲渡人から、経営規模拡大をしたい譲受人へ売買により所有権移転をしようとする申請です。申請地では水稻の作付けを予定しています。

3件目は、鳥喰上字水神の田1筆、3,055㎡です。

農業経営者の祖父である譲渡人から、新規就農の譲受人へ継承するため贈与により所有権移転をしようとする申請です。申請地では、申請地では水稻の作付けを予定しています。

4件目は、鳥喰下字金平野の田2筆、2,048㎡です。

申請地が自宅から遠い譲渡人から、自宅が近い譲受人へ耕作利便のため売買により所有権移転をしようとする申請です。申請地では水稻の作付けを予定しています。

5件目は、横芝字西境田の田2筆、1,500㎡です。

病気のため農業ができない譲渡人から、隣接地を耕作している譲受人へ売買により所有権移転をしようとするものです。申請地では、水稻の作付けを予定しています。

申請のありました件につきましては、譲受人の、機械保有、労働力、営農状況などから3条許可基準各号に適合していると考えます。

以上、議案第1号の説明でございます。

議 長

ごくろうさまでした。ただいま議案第1号の朗読並びに説明が
終わりました。はじめに1件目の案件について担当委員の説明を求
めます。

1 2 番

1 2 番 秋葉です。平成6年に農地法第5条により専用住宅用
地として購入したが、住宅を建築できなくなったため、第5条申請
取消のため譲受人へ贈与により所有権移転をしようとする申請で
す。よろしく申し上げます。

議 長

はい、ご苦労様でした。説明が終わりましたので1件目の案件に
ついての質疑を許します。

事務局から補足説明ありますか。

事務局

これは、農地法第5条の取消をしたいと窓口に来られた案件で、
そのためには元の所有状態に戻してから取消の申請をする必要が
ありますので、取消の前提としての今回の3条申請となります。

議 長

他に何かありますでしょうか。

(質疑なし)

質疑ありませんので、質疑を終了して、1件目の案件について
採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって1件目の案件については、原案のとおり決定い
たしました。

次に、2件目の案件について、担当委員の説明を求めます。

2 番

2 番 川島です。相続したが農業をしていない譲渡人から、経営
規模拡大をしたい譲受人へ売買により所有権移転をしようとする
申請です。申請地では水稻の作付けを予定しています。現地を確認
したところ、耕耘されており問題ないと思います。よろしくお願

します。

議 長

ありがとうございました。説明が終了しましたので、2件目の案件についての質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので、質疑を終了して、2件目の案件についての採決を行います。原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって2件目の案件については、原案のとおり決定しました。

次に、3件目の案件について、担当委員の説明を求めます。

1 1 番

1 1 番 伊藤です。農業経営者の祖父である譲渡人から、孫である新規就農の譲受人へ継承するため贈与により所有権移転をしようとする申請です。申請地では水稻の作付けを予定しています。現地を確認したところ、適正に管理しており、問題ないと思います。よろしく申し上げます。

議 長

はい、ありがとうございました。説明が終わりましたので3件目の案件についての質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので、質疑を終了して、3件目の案件についての採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって3件目の案件については、原案のとおり決定いたしました。

議 長

次に、4件目の案件についてですが、資料記載のとおり、伊藤裕児委員に直接関係がありますので、議事参与の制限に該当するために、会議規則第十条の規定により、採決が終了するまでの間、伊藤裕児委員の本件への発言を禁止します

それでは、4件目の案件について、担当委員の説明を求めます。

12番

12番 秋葉です。申請地が自宅から遠い譲渡人から自宅が近い譲受人へ耕作利便のため売買により所有権移転をしようとする申請です。申請地では水稻の作付けを予定しています。現地を確認したところ適正に管理されており、問題ないと思います。よろしくお願いいたします。

議長

はい、ありがとうございました。説明が終わりましたので4件目の案件についての質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので、質疑を終了して、4件目の案件についての採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって4件目の案件については、原案のとおり決定いたしました。

伊藤裕児委員への発言禁止を解きます。

議長

次に、5件目の案件について、担当委員の説明を求めます。

11番

11番 伊藤です。病気のため農業ができない譲渡人から、隣接地を耕作している譲受人へ売買により所有権移転をしようとするものです。申請地では水稻の作付けを予定しています。現地を確認したところ耕耘されており、問題ないと思います。よろしくお願いいたします。

議長

ご苦労様でした。説明が終了しましたので5件目の案件についての質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので、質疑を終了して、5件目の案件について採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって5件目の案件については、原案のとおり決定をいたしました。

議 長

続いて日程第3 議案第2号 農地法第5条の規定による許可申請に対する県への意見についてを上程します。

事務局に、議案の朗読並びに説明をお願いします。

事務局

議案第2号 農地法第5条の規定による許可申請に対する県への意見について

農地法第5条による許可申請書が提出されたので本会の意見を求める。

令和7年2月5日提出 横芝光町農業委員長 伊藤 靖雄

今回の5条の許可申請は2件です。

なお、2件目は圏央道関係の一時転用案件ですが、申請地の農地種別が農振農用地ですと一時転用期間が最長3年間までしか許可がおりず、今回の申請は3年を超えていることから改めて新規案件として提案させて頂きました。

それでは、まず1件目は、横芝字鶴岡の畑2筆、313㎡です。

譲受人と譲渡人はそれぞれ資料に記載のとおりです。

用途は、一般専用住宅で、所有権移転による転用申請です。

申請地の位置図、公図、土地利用計画図を添付していますのでご覧ください。

申請地は、横芝駅から南西へ1.1kmの位置にあります。

この場所は都市計画法上の用途地域に指定されており、「第2種住居地域」に該当します。市街化がすすんでいる地域として、第3種農地と判断しました。第3種農地は、原則転用許可が認められる農地となります。

本人に申請理由を確認したところ、もともと住んでいる横芝地区の自宅を親戚に譲る事情があるため、新たに住居の適地を探していたところ本申請地がスーパーや銀行に近く生活の利便性が高いため、選定したとのことです。

住宅建築面積は92㎡を計画しており、一般専用住宅で転用可能

な面積の上限内の申請となっています。

土地改良関係については、両総土地改良区の受益地外です。

雑排水の放流については、合併処理浄化槽で処理後、町道を横断し両総土地改良区管理の排水路へ放流する計画で、排水の同意を得ています。

隣接農地所有者へは譲渡人から事業内容の説明を行っており、意見はありませんでした。

転用期間は、令和7年3月10日から令和7年12月10日までを予定しております。

建設費等は自己資金により賄う予定であり、金融機関の預金残高証明書により必要な資金を確保していることを確認しました。

続いて、申請地②は、谷台字西耕地の田1筆、991㎡のうち、100㎡です。

譲受人は圏央道建設を行う事業者で、転用目的は圏央道建設に伴う工事用迂回路のため、すでに令和4年9月28日付けで千葉県知事より許可を受けていますが、工期として令和9年3月31日まで延長を希望しております。これは当初の許可からトータルでみると期間が4年6ヶ月になりますので、先ほど説明しましたとおり最長3年間の一時転用期間を過ぎますので、改めて新規扱いでの申請となりました。

当初の計画では令和7年3月31日で工事を完了する予定でしたが、工事予定地内を掘削したところ自然由来の重金属が検出されたことにより、千葉県の調査および土壌汚染防止法に基づく地域指定事務が生じたため、予定までに工事が完了しない見込みとなったことから、今回の一時転用申請となりました。

以上が、議案第2号の説明です。

議 長

ただいま、議案第2号の朗読並びに説明が終わりました。

本案件について、担当委員の説明を求めます。

11番

11番 伊藤です。本件は、現地を確認したところ耕作は行われておらず、土地改良区の受益エリア外であること、隣接農地所有者から反対はなかったことを考慮すると転用はやむを得ないと

思われます。よろしく申し上げます。

議 長

はい、ごくろうさまでした。説明が終了しましたので、1件目の案件についての質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので、質疑を終了して、1件目の案件についての採決を行います。原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって1件目の案件については、原案のとおり許可相当として県知事に意見書を送付します。

続いて2件目の案件については、手続き上新規扱いとなりますが、これまで行われていた圏央道工事の遅れによる期間設定期間の延長であります。内容については現地確認等は、不要と考えられますので、委員説明を省略して、審議を続けたいと思います。

それでは、2件目の案件についての質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので、質疑を終了して、2件目の案件についての採決を行います。原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって2件目の案件については、原案のとおり許可相当として県知事に意見書を送付します。

議 長

続いて日程第4 議案第3号 農地法第5条の規定による許可後の計画変更承認申請に対する県への意見についてを上程します。事務局に、議案の朗読並びに説明をお願いします。

事務局

議案第3号 農地法第5条の規定による許可後の計画変更承認申請に対する県への意見について

農地法第5条による許可後の計画変更承認申請書が提出されたので本会の意見を求める。

令和7年2月5日提出 横芝光町農業委員会会長 伊藤 靖雄

次のページをご覧ください。

計画変更は4件で、譲受人と譲渡人はそれぞれ資料に記載のとおりです。

まず、計画変更①は、姥山字下柳谷の田1筆、木戸台字谷部田の田1筆、合わせて984㎡です。

譲受人は圏央道建設を行う事業者で、転用目的は圏央道建設に伴う調整池の施工のための資材ヤード用地として、すでに令和5年5月25日付けで千葉県知事より許可を受けています。

当初の計画では令和7年3月31日までで調整池工事を完了し施工ヤードを撤去する予定でしたが、県・町等の関係機関との協議により、土砂受入れ計画に見直しが生じ、他工事が出た土砂をヤード用地で受け入れることとなり、全体工程に遅延が生じることから、計画変更として令和7年12月31日まで工事期間の延長申請がありました。

変更内容は工事期間の延長のみです。

続いて、計画変更②は、姥山字三刀台の畑2筆、2,234㎡です。

譲受人は圏央道建設を行う事業者で、転用目的は圏央道建設に伴う大総新道の迂回路のための仮設道路用地として、すでに令和3年12月28日付けで千葉県知事より許可を受けています。

当初の計画では令和7年3月31日までに函渠工の設置を完了し、迂回路を撤去する予定でしたが、県・町等の関係機関との協議により、迂回道路の施工が後ろ倒しになったこと等により、全体工程に遅延が生じたことから、計画変更として令和7年5月31日まで工事期間の延長申請がありました。

変更内容は工事期間の延長のみです。

続いて、計画変更③④は一連の内容ですので、まとめて説明いたします。

議案3号の最後のページを地図を見ていただくと、ピンクで斜線が書かれている2か所になります。

譲受人は圏央道建設を行う事業者で、転用目的は圏央道建設に伴う県道を迂回するための工事用迂回道路及び施工ヤード用地等として、すでに令和5年7月25日付けで千葉県知事より許可を受けています。

当初の計画では令和7年3月31日までに跨道橋施工を完了し、県道迂回路を撤去する予定でしたが、県・町等の関係機関との協議により、迂回道路の線形の見直しが生じたこと等により、全体工程に遅延が生じたことから、計画変更として令和8年3月31日まで工事期間の延長申請がありました。変更内容は工事期間の延長のみです。

議 長

ありがとうございました。ただいま議案第3号の朗読並びに説明が終わりました。

議案第3号についても、圏央道工事遅れによる賃借権設定期間の延長であるため、担当委員の説明を省略して、1件目から4件目まで一括して審議を行います。

議案第3号1件目から4件目までの質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので、質疑を終了して、議案第3号について採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって議案第3号については、原案のとおり許可相当として県知事に意見書を送付いたします。

議 長

続いて、日程第5 議案第4号 令和6年度第8次農用地利用集積計画(案)の承認についてを上程いたします。事務局に議案の朗読並びに説明をお願いします。

事務局

議案第4号 令和6年度第8次農用地利用集積計画(案)の承認について

農業経営基盤強化促進法等改正法附則第5条第1項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定により令和6年度第8次農用地利用集積計

画（案）が提出されたので、本会の議決を求める。

令和7年2月5日提出 横芝光町農業委員長 伊藤 靖雄

今回の利用集積は、新規設定3件、再設定6件、中間管理機構設定20件、所有権移転2件です。

初めに、新規設定ですが、利用権を設定する者と利用権の設定を受ける者は資料に記載のとおりです。

新規設定は、1件目は、谷台字東耕地の田1筆、1, 143㎡、期間は、約3年間です。設定する権利は、賃借権です。

2件目は、谷台字東耕地の畑1筆、1, 679㎡、期間は約3年間です。設定する権利は、賃借権です。

3件目は、新井字松内台の畑6筆、二又字上の台の畑1筆、,合7筆、5, 403㎡です。設定する権利は、使用賃借権です。期間は、10年間です。

続いて、再設定1件目は、篠本字峯崎の田2筆、1, 530㎡、設定する権利は、賃借権です。

2件目は、篠本字峯崎の田1筆、1, 021㎡、設定する権利は賃借権です。

3件目は、篠本字棧敷の田1筆、字和田の田2筆、合計3筆、2, 165㎡、設定する権利は、賃借権です。

4件目は、篠本字棧敷の田1筆、1, 021㎡、設定する権利は、賃借権です。

5件目は、篠本字棧敷の田3筆、776㎡、設定する権利は、賃借権です。

6件目は、篠本字和田の田1筆、561㎡、設定する権利は、賃借権です。

続いて、中間管理機構設定ですが、設定する権利は、賃借権です。

1件目は、宮川字作間内後の田1筆、300㎡、期間は、約5年間です。

2件目は、宮川字作間内後の田1筆、400㎡、期間は、約10年間です。

3件目は、宮川字代ノ田の田3筆、字本田の田1筆、合計4筆8, 319㎡、期間は、約5年間です。

4件目は、宮川字道正の田2筆、谷中字宮田の田1筆、字堀之内

の田4筆、合計7筆、19, 177 m²、期間は、約10年間です。

5件目は、尾垂字田端の田1筆、字荒匂の田7筆、字野場の田4筆、合計12筆、5, 516 m²、期間は、約10年間です。

6件目は、原方字和周内の田6筆、尾垂イ字宮耕地の田1筆、字野中後の田5筆、字三軒家の田1筆、字堀込の田3筆、合計16筆、13, 442 m²、期間は、約10年間です。

7件目は、於幾字踊台の田2筆、字小沼の田1筆、字南前の田4筆、字雨田の田5筆、字仲沖下の田1筆、字熱田の田1筆、合計14筆、14, 905 m²、期間は、約10年間です。

8件目は、木戸字七割の畑1筆、2, 962 m²、期間は、10年間です。

9件目は、木戸字七割の畑2筆、1, 460 m²、期間は、10年間です。

10件目は、木戸字七割の畑2筆、3, 766 m²、期間は、10年間です。

11件目は、木戸字七割の畑3筆、2, 337 m²、期間は、10年間です。

12件目は、谷中字四反目の田2筆、字後田の田1筆、字高田の田3筆、字新巻の田1筆、合計7筆、8, 631 m²、期間は約10年間です。

13件目は、谷中字四反目の田2筆、字廣町の田1筆、字平柄田の田1筆、字後田の田1筆、字高田の田3筆、字新巻の田2筆、字堂満の田1筆、合計11筆、13, 371 m²、期間は約10年間です。

14件目は、谷中字四反田の田3筆、4, 253 m²、期間は、約10年です。

15件目は、谷中字四反田の田1筆、617 m²、期間は約10年間です。

16件目は、谷中字迎前の田1筆、646 m²、期間は約10年間です。

17件目は、谷中字新五田の田1筆、2, 000 m²、期間は約10年間です。

18件目は、谷中字高足の田4筆、字新五田の田2筆、字廣町の田1筆、字谷入前の田2筆、合計9筆、13, 343 m²、期間は

約10年間です。

19件目は、谷中字高足の田1筆、181㎡、期間は約10年間です。

20件目は、新島字山王の田1筆、4,163㎡、期間は約10年間です。

続いて所有権移転ですが、所有権を移転する者と、所有権の移転を受けるものは、資料に記載のとおりです。

1件目は、新井字松内台の畑2筆、3,531㎡。

2件目は、二又字上の台の畑1筆 1,265㎡。

なお、本計画（案）につきましては、旧農業経営基盤強化促進法第18条第3項の要件を満たしていると考えます。

以上、議案第4号の説明とさせていただきます。

議 長

ごくろうさまでした。ただいま議案第4号の朗読並びに説明が終わりました。

はじめに新規設定1件目の案件についての質疑を行います。

質疑を許しますので、挙手の上発言をお願いします。

（質疑なし）

質疑ありませんので質疑を終了して、1件目の案件についての採決を行います。

原案のとおり賛成の方の挙手を求めます。

（挙手全員）

全員賛成、よって1件目の案件については、原案のとおり決定しました。

次に2件目の案件についての質疑を行います。

質疑を許しますので、挙手の上発言をお願いします。

（質疑なし）

質疑ありませんので質疑を終了して、2件目の案件についての採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

（挙手全員）

全員賛成、2件目の案件については、原案のとおり決定しました。

次に3件目の案件についての質疑を行います。

質疑を許しますので、挙手の上発言をお願いします。

(質疑なし)

質疑ありませんので質疑を終了して、3件目の案件についての採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、3件目の案件については、原案のとおり決定しました。次に、再設定の案件となります。

1件目から6件目まで利用権を設定するものが同一ですので、一括して審議いたします。

1件目から6件目までの案件についての質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので質疑を終了して、本案件についての採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって本案件については、原案のとおり決定しました。次に中間管理機構の設定についてですが、審議件数が多いために耕作者ごとに審議を行います。

はじめに、1件目から4件目までの質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので質疑を終了し、本案件についての採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって本案件については、原案のとおり決定しました。

次に、5件目と6件目の案件について、資料記載のとおり伊藤直樹委員に直接関係がありますので、議事参与の制限に該当するために、会議規則第10条の規定により、採決が終了するまでの間、伊藤直樹委員の本件への発言を禁止いたします。

それでは、5件目と6件目の案件についての質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので質疑を終了して、本案件についての採決を

行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって本案件については、原案のとおり決定いたしました。

伊藤直樹委員への発言禁止を解きます。

次に、7件目の案件についての質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので質疑を終了して、7件目の案件についての採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって7件目の案件については、原案のとおり決定いたしました。

次に、8件目から10件目の案件について質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので質疑を終了して、8件目から10件目までの案件について採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって8件目から10件目までの案件については、原案のとおり決定いたしました。

次に、11件目の案件について質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので質疑を終了し、11件目の案件について採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって11件目の案件については、原案のとおり決定いたしました。

次に、12件目から17件目までの案件について質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので質疑を終了して、12件目から17件目の

案件について採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって12件目から17件目の案件については、原案のとおり決定いたしました。

次に、18件目から19件目の案件について質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので質疑を終了して、18件目から19件目の案件について採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって18件目から19件目の案件については、原案のとおり決定いたしました。

次に、20件目の案件についての質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので質疑を終了して、20件目の案件について採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって20件目の案件については、原案のとおり決定いたしました。

次に、所有権移転1件目と2件目の案件についての質疑を許します。

(質疑なし)

質疑ありませんので質疑を終了して、1件目と2件目の案件について採決を行います。

原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

全員賛成、よって1件目から2件目の案件については、原案のとおり決定いたしました。

以上で、提案された議案の審議はすべて終了しました。慎重審議ご苦労様でした。

事務局	以上をもちまして、令和7年2月第11回農業委員会定例総会を閉会します。
-----	-------------------------------------